

平成 26 年 11 月 4 日

大学関係者各位

第 33 回大学職員「人間ネットワーク」運営委員会

第 33 回 大学職員人間ネットワーク【12/13 愛知】のご案内

第 33 回大学職員人間ネットワークを以下のとおり実施いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催テーマ 「大学の使命第 6 弾」 『わたしたち職員が“育つ”学びとは』

基調講演： 池田輝政氏（名城大学大学院 大学・学校づくり研究科長）
演 題： 「キャリア成長に求められる学びの自己実現」

開催日時 平成 26（2014）年 12 月 13 日（土） 12：00～
（ながれの詳細は次頁をご覧ください）

会 場 椋山女学園大学（名古屋市千種区星が丘元町 17 番 3 号）

参加費 研修会（会員：無料 一般：1,500 円）

情報交換会 1（会員/一般：4,000 円）

※参加費は当日受付でお支払いください

※情報交換会 2 次会（費用別途）も計画しております

内容詳細 次ページをご覧ください

参加申込締切：平成 26 年 12 月 1 日（月） **次頁の《参加申込》** をご確認ください

《第 33 回 開催趣旨》

どのような学びをすれば、人は成長していくのだろうか。また、学びの成果を発揮する機会がない場合、どのように伝えていけばいいのであろうか。

われわれ大学職員の業務は年々多様化し、求められる能力は高度化している。大学職員が「学び、成長」すべきであることはもはや必然であると言って過言では無い。そのような中、昨今の大学職員は、各種学協会や研修会等、知識・スキルの獲得を望めば、日本中至る所に「学び」の場を持てるようになった。

ところで、「学び」には主に知識を獲得し業務能力を高めることを目的とする「勉強」としての学びのほか、もう一歩上がった先に、さらなる別の側面があるのではないかと考える。今大会では、この問いを参加者とともに考えていきたい。

基調講演では池田教授より「学びの自己実現」、すなわち「学び」とは創造の喜びをもたらすものである、という視点で講演をいただき、つづくグループディスカッションではこの「問い」について議論し、創造的な学びを深めていただきたい。

本会は 16 年前、学びの選択肢がさほど多くなかった時期に、「サロン」的な雰囲気と人とのつながりをコンセプトとして誕生しました。今回は個々人のキャリア成長について、サロンの中で皆様と創発的な学びの場を共有したいと思います。どうぞお気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 大学職員「人間ネットワーク」
竹山優子 takeyama(a)chikushi-u.ac.jp

***** 開催詳細・お申込みなど *****

《ながれ（12月13日）》

梶山女学園大学内での受付場所・研修教室等は、当日掲示にてご案内いたします。

当日の食堂営業はございません。昼食はご持参の上、学内スペースをご利用ください。

- 11：30－ 受付開始（参加費をお支払いください）
- 12：00－ 総会（会員以外の方も傍聴可能です）
- 12：30－ キャンパスツアー（希望者は受付前までお越しください）

◆第1部 研修

- 13：30－ 開会
- 13：45－ 基調講演 池田輝政氏（名城大学 大学院大学・学校づくり研究科長）
「キャリア成長に求められる学びの自己実現」
- 15：20－ グループディスカッション、総括
- 17：10－17：20 閉会、記念撮影

◆第2部 情報交換会

- 18：00－20：00 情報交換会1（池下駅近く）
～移動・チェックインなど～
- 21：00－ 情報交換会2（名古屋駅近く）

《アクセス（12/13）》

梶山女学園大学 11：30～

地下鉄東山線「星ヶ丘」6番出口より徒歩5分

<http://www.sugiyama-u.ac.jp/sougou/access.html>

「くいもの屋 わん・池下店」情報交換会1 18：00～20：00

地下鉄東山線「池下駅」徒歩2分 広小路通沿いのマクドナルドの上 TEL052-757-3320

<http://www.hotpepper.jp/strJ001017520/map/> 名古屋市千種区春岡1-5-1 池下510ビル2F

《オプションツアー（12/14） および宿泊情報について》

詳細は最終ページ「2つのご案内」をご参照の上、オプションツアーご参加の方は、以下の参加申込み項目に反映をおねがいたします。

《参加申込》 ※受付は終了いたしました。なお今後の変更、追加等につきましては、

直接 [takeyama\(a\)chikushi-u.ac.jp](mailto:takeyama(a)chikushi-u.ac.jp) (竹山優子) までメールをお願いいたします。

●お願い 次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 参加者間の交流促進のため、資料として参加者名簿を配布いたします（項目は、所属大学名・部署名・氏名・メールアドレスです）。予めご了承ください。
- ② 会員の方は身分証になりますので必ず会員証をご持参ください。



【大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

我が国の私立大学においては、約半数が定員割れの状況に陥り、大学職員が激動の時代に対してどのように対処すべきかを、所属大学だけで解決していくには大変難しくなってきた。言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めていくことが不可欠であると考え、私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができる環境が必要であると1998年（平成10年）に有志私立大学職員により設立されたのが本会の始まりである。

私ども大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の国公私大、教職員の枠組みを超えて相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士が深く突っ込んだ意見交換をするにより自己啓発を促し、各人が自在にコントロールできる資源の一つとして「人的ネットワーク」を提供することが目的である。

今現在それぞれの大学において直面する問題は多様化してきており、自組織のみで思考し解決していくという状況ではなくなってきている。日本の大学が、国公私大の枠組みだけでなく、大学間の垣根を越え真剣に議論し、共生する時代の到来であると考えた時、大学職員は大学職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の人的情報ネットワークが必要であり、そのために大学職員「人間ネットワーク」の存在が重要な位置づけとなってくるであろう。

故に多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかかりとなればと考える。大学職員「人間ネットワーク」は、大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたい。

(2014年5月)

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年 6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年 7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年 6月	甲子園大学	「大学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年 6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年 6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年 6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について（続）
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年 6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年 6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年 6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「カネ」と「教育」について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「カネ」と「教育」について考える PART 2』
第24回	岡山県	平成22年 5月	就実大学	『大学職員力を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	『大学職員力を考えるPART 2』
第26回	兵庫県	平成23年6月	大手前大学	『大学自主防災論』
第27回	東京都	平成23年12月	玉川大学	『大学職員の育成について考える -国立大学の事例からの考察-』
第28回	福岡県	平成24年6月	九州国際大学	大学の使命 第1弾 『学生の質保証のためのカリキュラム』
第29回	愛知県	平成24年11月	中部大学	大学の使命 第2弾 『大学職員道』—大学を変える、職員が変える—
第30回	大阪府	平成25年6月	追手門学院大学	大学の使命 第3弾 『学士課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割』
第31回	東京都	平成25年12月	国士舘大学	大学の使命 第4弾 『おちこぼれ大学職員』、『ワールドカフェ』
第32回	福岡県	平成26年6月	九州大学 (大橋キャンパス)	大学の使命 第5弾 『職員があらためて知ること・問うこと』

2つのご案内

1) 12月13日(土)の宿について

名古屋駅桜通口周辺のホテルをお勧めします。

推奨ホテル:東横イン名古屋駅桜通口新館、東横イン名古屋駅桜通口本館、名鉄イン名古屋桜通、ホテルリソル名古屋、名古屋駅前モンブランホテル、キャッスルフラザ

※当日は DREAMS COME TRUE のコンサートが名古屋で予定されており、ホテルの予約が取り難くなるのが予想されますので、早めのご予約をお勧めします。

2) 12月14日(日)のオフショナルツアーについて

歴史の荒波を生き残った国宝「犬山城」を散策

犬山城は、松本城、姫路城、彦根城に並ぶ国宝四城の一つ。室町時代の天文6年(1537)に建てられ、天守は現存する日本最古の様式です。尾張(愛知県)と美濃(岐阜県)の国境に位置し、木曾川のほとりの小高い山の上に建てられた天守閣からの眺めはまさに絶景。周辺には犬山城下町の古い町並みや、多くの観光施設があります。

費用:約3,000円(昼食代込み)

集合:「名鉄名古屋」駅を9時頃に出発する電車に、乗車予定。参加者には事前に指定席券をお渡ししますので車内で落ち合う予定。

旅程:犬山城・城下町を散策し、昼食。

解散:14時頃に昼食会場で解散。

犬山から名古屋駅まで約30分、中部国際空港まで約60分の直通電車があります。

